

令和7年度 健康危機管理調整会議の開催状況

厚生労働省大臣官房厚生科学課
災害等危機管理対策室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

健康危機管理調整会議の概要

目的

健康危機管理調整会議は、健康危機管理担当部局における健康危機管理に関する取組についての情報交換を行うとともに、迅速かつ適切な健康危機管理を行うための円滑な調整を確保するために設置するものとする。

※ 健康危機管理：医薬品、食中毒、感染症、飲料水、その他何らかの原因により生じる国民の生命及び健康の安全を脅かす事態

組織

主査：大臣官房危機管理・医務技術総括審議官

事務局：大臣官房厚生科学課

開催状況等

- 月2回開催
- 健康危機発生時には緊急の調整会議を招集（令和7年度は緊急の調整会議を2回開催）

令和7年度の主な議題

1. 医薬品関係

- 医薬品の安定供給に係る現状と取組み

2. 食中毒関係

- 栃木県で発生した弁当を原因とするノロウイルス食中毒
- 秋田県（病原大腸菌等）と旭川市（腸炎ビブリオ）で発生した大規模食中毒発生事案
- 岡山県で発生した有毒植物（イヌサフラン）の誤食による死亡事案
- 島根県で発生した腸管出血性大腸菌による大規模食中毒事案
- 名古屋市内に本社のある居酒屋での食中毒事案
- ネスレ社等の汚染された乳児用粉ミルクによる健康被害

3. 感染症関係

- 百日ぜき、伝染性紅斑、重症熱性血小板減少症候群
- インフルエンザの発生状況
- 厚生労働省における鳥インフルエンザ発生への対応
- 日本の風しん排除認定
- エムポックスのPHEICの終了
- エムポックスグレード I bの国内初の発生事例
- 中国でのチクングニア熱の流行
- インド等におけるニパウイルス感染症の発生

4. その他のハザード

- 群馬県神流町簡易水道給水区域内で発生した水質事故疑いについて
- 熱中症対策
- 自由診療クリニックにおける遺伝子治療に関連した事案
- 研究用試薬（トリパンプルー）を使用した術後眼感染症事例への対応
※臨時会議として2回、本会議で4回議題として取り扱い

5. 報告関係

- 感染症健康危機管理体制について
- IHRクリスタル訓練の実施報告
- 令和7年度メディアトレーニングについて
- IHR通報について
※毎回会議にてWHOからの情報を共有

厚生労働省における健康危機管理の枠組み

- 薬害エイズ事件の反省に基づき、平成9年に「健康危機管理基本指針」、医薬品、食中毒、感染症など、各分野別に実施要領の策定や「健康危機管理調整会議」の設置など体制整備。
- 組織横断的な情報収集、評価分析、初動対応により、原因の明らかでない公衆衛生上の緊急事態に対しても対応。

